

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成23年7月号 (第97号)

六月定例市議会

水道料金値下げなど可決

六月二〇日と七月五日に開かれた「六月定例市議会」では、第一日目に馬場市長が所信表明演説を行い、今後四年間の市政運営についての基本的な考え方を明らかにしました。

また、六月二七・二八日には市長所信表明に対する代表質問が行われ、各会派の代表者が市長所信表明の具体的な内容を質すと共に、各会派の考え方を明らかにしました。

計二十六件の議案を審議

また、六月定例市議会では、市長から提案があった先決処分など報告3件、条例3件、平成二三年度一般会計補正予算など予算2件、有功者の選定15件、人事2件、その他(工事請負契

約の締結) 1件、計26件の議案が審議され、慎重な審議の結果、いずれも原案の通り可決されました。

2つの条例案が可決

また、市民生活に関係が深い二つの条例案については、いずれも全会一致で可決されました。

①水道事業給水条例の改正

(おもな改正内容)
◇一〇月から、水道料金を平均一〇%値下げする。

②子ども医療費の助成に関する条例の改正

(おもな改正内容)
◇九月から、これまで小学校就学前の乳幼児(0歳)を廃止する。

山さんのプロフィール



姓 名 山崎 菊雄 (やまさき きくお)
昭和24年5月 富山県氷見市に生れる
昭和48年3月 関西大学法学部卒業
元・守口市役所職員
元・若葉町自治会長
元・池田校区福祉委員長
元・二中地区社明委員長
平成15年4月 寝屋川市議会議員に初当選
(現在3期目)
現 在 文教常任委員会委員長
議会運営委員会委員
枚方寝屋川消防組合議会議員
都市計画審議会委員

副市長に中西勝行氏を再任

六月定例市議会の最終日に、市長から「中西副市長が七月六日に任期満了を迎えるため、同氏を引き続き副市長に選任したい」旨の追加提案がありました。

そして、投票の結果「賛成多数」で中西副市長の選任が可決されました。また、一名空席となっていた固定資産評価審査委員会委員についても、上原武彦氏(弁護士)の選任が可決されました。

第52回 山さんのミニ市政報告会

- 日時 7月23日(土) 午後7時30分～
- 場所 桜木町旭住宅 自治会集会所
- ◎ どなたでも、お気軽にご参加下さい。

六月市議会「補正予算」で見える

平成23年度の事業内容

六月定例市議会では、馬場

市長からマニフェスト（選挙公約）などの政策的な内容を含んだ平成23年度一般会計補正

予算などが提案されました。

そして、慎重に審議をした結果、いずれも原案どおり可決されました。

総額739億円の一般会計予算

六月議会会で可決された一般会計予算（補正後）は、歳入歳出とも総額738億7500万円、前年度と比較すると約55億3500万円（△7.0%）の減額となっています。

安心・安全なまちづくり

また、三月に発生した東日本大震災などの教訓を踏まえて、「安全で安心できるまちづくり」に、市内すべての防災行政無線をデジタル化するなど、総額約32億1400万円

の予算を計上しています。

健康で暮らせるまちづくり

また、新たに未熟児等の保健の実施や、小児用肺炎球菌ワクチン接種、子宮頸がん予防ワクチン接種、働く世代へ大腸がん検診推進事業、子ども医療助成事業の拡充など、

市民が「健康でいきいき暮らせるまちづくり」に向けて積極的に取り組む予算となっています。

市制施行60周年事業も

寝屋川市は今年「市制施行60周年」を迎えました。市では、十一月五日に記念式典を予定しているほか、総額約1億1200万円の予算で左のとおり一八の「市制施行60周年記念事業」を実施する予定です。

市制施行60周年記念事業の一覧

(単位:千円)

事業名	予算額
① 非核平和の推進	1,996
② 人権啓発の推進	5,111
③ 妊婦健康診査の啓発	2,182
④ 子宮頸がん予防ワクチン接種の啓発	1,204
⑤ ねやがわパパコンテスト	282
⑥ 親子ふれあいコンサート	4,045
⑦ 青年祭事業委託	2,000
⑧ 生涯学習記念事業	808
⑨ 音楽の絵本の開催	1,700
⑩ 文化のにぎわいフェスタ開催事業	2,300
⑪ 寝屋川音楽祭 ～みんなでつくる第九コンサート～の開催	3,300
⑫ すさみ町との交流	4,510
⑬ 海外姉妹・友好都市との交流	7,683
⑭ 商品券発行等支援事業	21,347
⑮ 市制施行60周年記念式典	2,612
⑯ 寝屋川まつりの支援	19,000
⑰ 暮らしの便利帳発行事業	0
⑱ ブランド・プロジェクトの推進	32,038
合計	112,118

山さんのコラム

三つの幸せ

幸せには三つ幸せがあると
いわれる。「してもらう幸せ」
「できる幸せ」「してあげる幸
せ」である。

「してもらう幸せ」は、親
に育ててもらおう幸せ、人から
褒めてもらおう幸せ、何かをい
ただく幸せなど。

「できる幸せ」は、字が書
けるようになった幸せ、スポ
ーツが上手になった幸せ、受
験に合格した幸せなど。

「してあげる幸せ」は、人
にものを差しあげる幸せ、困
ったひとに何かをしてあげる
幸せ、相手の喜びを自分の喜
びと感ずる幸せである。

そして、この三つの幸せの
中で「してあげる幸せ」こそ
が、最も大きな幸せである。

最近、人から「してもら
う幸せ」ばかりを求める人が多
くなったような気がする。本
当の幸せは「してあげる幸
せ」にあることを、改めて肝に銘
じたい。